

2023年度 第12回理事会議事録

2024年3月14日（木）19時30分、WEB上にて理事会を開催した。

定刻に、理事 伊藤伸氏が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	28名
本日の出席理事数	25名
監事総数	2名
本日の出席監事数	0名

■出席役員：会長）宇田英幸、副会長）伊藤伸、茂木有希子 理事）赤間公一、石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、岡部拓大、押野修司、北村ミチル、神山真美、阪井之哉、鈴木香織、鈴木康子、高橋啓吾、高橋暢介、館岡周平、種沢浩平、近森貴裕、平田樹伸、原裕如、藤田真弓、丸達也、吉田朋子、分須 陽

■委任役員：小池祐士、田坂翔太、渡部慶和

■欠席役員：監事）中間浩一、土屋美樹

■他出席：法人管理部）駒崎かんな 敬称略

■議 題：

第1号議案 2023年度 第11回 理事会議事録について【法人管理部：駒崎】（資料1）

内容確認し、満場一致で可決された。

第2号議案 2024年度予算案について【財務部：北村】（資料2）

収入が多く見込めず、単年収支に関しては約マイナス572万円となっている。

今後単年度収支は適正化する必要がある。内容を確認し、満場一致で可決された。

第3号議案 作業療法の認知度向上に向けた、埼玉県教育委員会への出前講座申し込みについて

【東西南北ブロック】（資料3）

作業療法士の認知度向上を目的に、埼玉県教育委員会の「越境×探求！未来共創プロジェクト」に登録し、中学生や高校生を対象に魅力を伝える出前講座の実施を検討中。現在、各養成校で出前講座などは行われているが、教員以外が入れない状況であるため、現場の作業療法士が入って行えるように取り組みたいと考えている。しかし、企画立案するためには経験のある教員の協力が必要な状況。実現に向けて、下準備をしていく予定。本議案については継続審議とする。

第4号議案 会員への広報誌「彩り」ダイジェスト版の配布について【広報：近森】（資料4）

会員に手元に届く情報の大切さもあり、「彩り」のダイジェスト版の配布（年に1回程度）を提案した。

印刷費及び送料で総額50万程度を想定。配布する範囲などを広報部内で再度検討した上で、継続審議とする。

第5号議案 広告掲載規程改訂について【法人管理部：大橋】（資料5）

前回理事会で学会抄録集に広告掲載希望の業者から連絡があったため、広告掲載規程を見直したい。
営利目的ではなく、設定していきたい。料金は、全面 20000 円、1/2 10000 円、1/4 5000 円、1/8 2500 円
とすることで満場一致で可決された。

第 6 号議案 2024 年度事業計画案について（継続）【法人管理部：大橋】（資料 6）
広報部の内容を一部修正し、満場一致で可決された。

第 7 号議案 2024 年度定時社員総会議長団について【法人管理部：大橋】
議長：西部ブロック 岡部拓大氏、副議長：北部ブロック、書記（2 名）：東部ブロック、
署名人（2 名）：南部ブロックを選出いただきたい。
会場について大宮ソニックが借りられず、文京学院大学中央館 C202 に変更となった。
代議員の当日参加対面でも可能とするが、参加上限を 15 名とすることで満場一致で可決された。

第 8 号議案 「協会員＝士会員」実現のための方策と工程表（修正案）について（同意検討）
【法人管理部：大橋】（資料 7）
「協会員＝士会員」実現のため協会より流れなどが提示されている。
埼玉県士会としては「協会員＝士会員」として動いていく予定で方策とタイムスケジュールについて、満場一
致で可決された。総会で承認いただけるように進めていきたい。

II. 報告・確認事項

1. 各部局活動報告

- 1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。
3 月 9 日第 4 回協会長・都道府県士会長会議（よんぱち）オンライン会議に、宇田会長、伊藤副会長、
大橋事務局長が参加した。
- 2) 法人管理部：大橋部長より以下の報告があった。
2024 年度定時社員総会準備行っている。
- 3) 総務部：丸理事より報告事項なし。
- 4) 財務部：北村財務部長より以下の報告があった。
会務作業手当の申請を引き続きお願いいたします。
予算案について、引き続き検討をしていきます。最終案は 3 月末の会計報告がまとまったうえで提示
させていただきます。
- 5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。
研修：第 3 回研修会の応募状況は、定員 55 名のところスタッフをいれ、40 名の申し込みとなっている。
3 月 23 日締め切りのため、まだ席に余裕があるため、お声がけをよろしくお願ひしたい。
編集委員会：論文投稿の問い合わせ 1 件あり。
県学会査読：14 演題の申し込みがあり。査読が終了したら、会務作業手当の手続きに入る予定であ
る。
福利厚生：担当を広報部に引き継いだ。

- 6) 学会支援委員会：小池理事欠席であるが、以下の報告があった。
2月29日で演題募集期間終了。演題：14件（東部5件、西部：5件、南部2件、北部：2件）
演題査読中。
- 7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。
2023年度県士会士会裁量ポイントの申請を4月15日までに教育部に提出お願いいたします。
また研修会受講後のポイント申請で会員番号が違い、エラーが出て登録できないケースが増えている。担当者に確認連絡するため、対応をお願いします。
- 8) 生涯教育委員会：神山理事より以下の報告があった。
3月15日「事例報告と事例研究」を開催予定。
- 9) 養成教育委員会：岡部理事より以下の報告があった。
3月2・3日 第3回臨床実習指導者講習会を無事に終了。来年度の講習会の日程決定し、準備進めている。第1回の講習会は今月より養成校枠応募開始。埼玉近辺の県士会の講習会費値上がりの傾向。来年度の講習会は第1回7月20日・21日、第2回10月19日・20日、第3回2025年3月1日・2日を予定している。
- 10) 職能開発事業部：藤田理事より以下の報告があった。
部会開催のために日時を調整し、4月2日に会議を行う。参加予定は事務局、教育部、生涯教育委員会、養成教育委員会からそれぞれ代表者1名ずつの予定。
- 11) 広報部：近森理事より以下の報告があった。
新人向けページを公開した。新年度の入会促進に向け、継続して広報活動を取り組んでいく。
福利厚生としてのリハノメのクーポンコードを3月20日頃に会員専用ページで公開予定。
- 12) 地域リハ推進部：館岡理事より報告事項なし。
- 13) 地域包括ケア推進部：平田理事より以下の報告があった。
3月1日ナイトセミナー「人と社会をつなぐ独居高齢者の地域支援 ～回復期の退院支援、介護予防ケアマネジメントの事例を通して食生活支援、インフォーマルサービスを学ぶ～」を開催した。参加者57名。
- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。
2月15日寄居カフェOT4名参加、2月17日上尾のつどい3名参加。
3月22日山口先生による研修会開催予定。
- 15) 災害対策部：阪井理事より以下の報告があった。
・埼玉 JRAT 派遣
第5チーム3月10日（日）～3月14日（木）（PT3、OT1）
第9チーム3月11日（月）～3月15日（金）（PT3名、OT1名）
第6チーム3月14日（木）～3月18日（月）（Dr1名、Ns1名、PT1名、OT1名）
第8チーム3月18日（月）～3月22日（金）（Ns1名、PT2名、OT1名）
第7チーム3月28日（木）～4月1日（月）（Dr1名、Ns1名、PT2名）
第10チーム3月30日（土）～4月2日（火）（PT3名）
- 16) 制度対策部：石川理事より以下の報告があった。

報酬改定関連情報を県士会 HP に掲載している。

OT 協会 制度対策部主催 2024 年 3 月 16 日令和 6 年度介護報酬改定説明会、
2024 年 3 月 19 日令和 6 年度診療報酬改定説明会開催予定。

17) 各ブロック

- ・東部：小池理事欠席であるが、以下の報告があった。

3 月 18 日：リモートで語ら Night！「実習・就職相談」。参加申込者：21 名（学生 9 名，OT10 名，当事者 2 名）直前まで参加受付中。

- ・西部：種沢理事より以下の報告があった。

3 月 6 日西部ブロック定例会、3 月 25 日夏キャンミーティング開催予定。

- ・南部：犬塚理事より、以下の報告があった。

2 月 22 日「語ら Night！ ～ドライブシミュレーターを体験しよう～」を開催した。参加者は 21 名だった。

3 月 19 日にブロック座談会を開催予定。

- ・北部：分須北部ブロック長より以下の報告があった。

2 月 16 日ブロック長会議、2 月 19 日ブロック会議、2 月 26 日夏キャン会議をおこなった。

18) 訪問リハビリテーション振興委員会：高橋暢介理事より以下の報告があった。

リハビリ三団体訪問リハ実務者研修会 advance コース「就労支援のポイントとコツ」2 月 25 日終了。
訪問 OT 専門研修「ジェネラリストと一緒に学ぶ在宅リハの魅力」2024 年 3 月 10 日終了。

19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より以下の報告があった。

2 月 4 日に事例報告会実施した。

20) 子ども支援委員会：田坂理事より報告事項なし。

21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事より報告事項なし。

22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事欠席であるが、以下の報告があった。

2 月 15 日 19:00～20:30 高次脳機能障害の方々を支援する医療と福祉のオンライン交流会を開催した。43 名参加（OT20 名、ST8 名、障害福祉サービス事業所 15 名）アンケート回答からも概ね好評だった。

23) 運転再開支援委員会：赤間理事より以下の報告があった。

2 月 22 日「語らナイト」ドライブシミュレーター体験を南部ブロックと実施。運転再開支援委員会は参加者にニーズ調査を実施し、事例検討会のニーズを確認した。

24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。

3 月 9 日『精神医学の歴史から何を学ぶか～過去を紐解き、未来へのヒントを得る～』を開催終了。
参加者 15 名。

25) 第 33 回埼玉県作業療法学会：小池理事より報告事項なし。

26) 埼玉県リハビリ専門職協会：渡部理事より報告事項なし。

2. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

年度末の忙しい時期となりました。トリプル改定、処遇改善、気にしなければいけないことが多々あります。石川への災害派遣でご尽力いただいている理事、会員には厚く御礼申し上げます。今後のためにぜひ知見をお聞かせいただきたいと思っております。体調も崩しやすい時期ですのでご自愛ください。

今月 26 日に、埼玉県地域リハビリテーション推進協議会主催の地域リハビリテーションセミナーが開催されます。みなさまふるってご参加ください。

これでいいのだバンドの出演オファーがさいたま市から届きました。市の認知症担当がアツい人らしくすごい啓発パンフレットが出来上がりつつあって、その中にバンドの写真や紹介も含まれています、個人的にはただバンドを楽しんでいただけなのですが、案外このような活動が OT の認知度を上げるものになるのかもしれないですね。子ども食堂、高次脳など、地域の現場を体験できる機会を士会として引き続き提供出来たら嬉しいです。とにかく現場、現場でやってみてから考える、理屈より行動、花俣代表と先日分かち合えた理念です。OT はこれにピッタリマッチする職業だと思います。

<3 月・4 月予定>

- 3 月 9 日 よんぱち
- 3 月 11 日 リハ専協会理事会
- 3 月 13 日 上尾中央医療専門学校卒業式
- 3 月 16 日 越谷のつどい
- 3 月 22 日 お城 de カフェ
- 3 月 26 日 埼玉県地域リハ推進協議会
- 4 月 1 日 上尾医専入学式
- 4 月 2 日 県立大入学式
- 4 月 18 日 お城 de カフェ

2) 茂木副会長

トリプル改定が行われる。作業療法士の職域を守り、OT として県士会として何ができるかを考えていきたい。

3) 伊藤副会長

来年度もよろしく願いいたします。

III. その他

次回理事会：2024 年 4 月 11 日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は 21 時 40 分閉会を宣した。

2024年3月14日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会